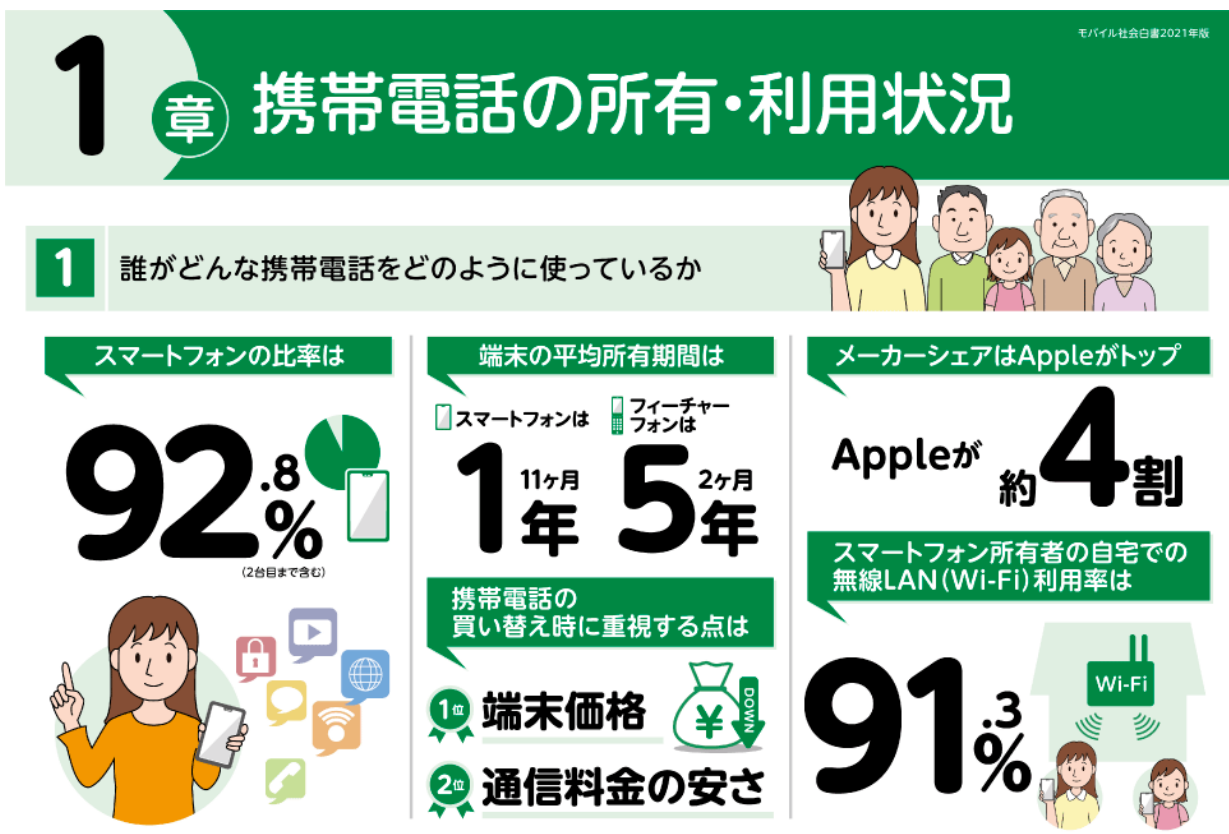


「モバイル社会白書 2021 年版」を公開
～過去 12 年間のモバイル ICT の利用動向をまとめた調査データを無償で公開～

株式会社NTTドコモの社会科学系研究所であるモバイル社会研究所^{※1}(以下、本研究所)は、2010年4月から2021年3月までの12年間の国内におけるモバイルICTの利用動向をまとめた「モバイル社会白書 2021 年版」(以下、本データブック)を、2021年9月14日(火)に本研究所のウェブサイト上に無償で公開します。「モバイル社会白書 2021 年版」URL: <https://www.moba-ken.jp/whitepaper/wp21.html>

本研究所は2004年の設立当初から、モバイルICTの利用動向の経年変化を把握する基本調査や、ライフスタイルに見られるトピックスについて継続して研究しています。本データブックでは、モバイルICTの12年分の利用動向だけでなく、子どもやシニアの利用実態や利用におけるマナーなど幅広い内容の豊富な調査データを掲載しています。また、調査データについては各章ごとにポイントをまとめた要約版も併せて公開します。



<要約版イメージ>

本データブックに掲載する12年間の特徴的なデータとして、スマートフォンの普及率の拡大があります。2010年2月時点ではわずか4.4%だったスマートフォン比率^{※2}(2台目まで含む)が2021年1月時点には

92.8%となりました。

そのほか、SNS の利用状況、モバイル ICT のマナーやセキュリティ、災害時の活用、子どもやシニアの利用実態など、生活者を取り巻くモバイル環境や社会課題について世代や経年の特徴を捉えた多様な調査内容を掲載しています。

今後も、モバイル・コミュニケーションの現在および将来への社会・文化的影響を研究・分析し、世の中に向けて広く研究成果を発信し、豊かで健全なモバイル社会の発展をめざし貢献してまいります。

※1 モバイル社会研究所は、通信業界の直接の利害を離れ、自由で独立した立場から、モバイル ICT のもたらす光と影の両面を広く解明し、その成果を社会に還元することを目的に 2004 年に設立されました。スマホ・ケータイの使われ方を量的に把握する調査を毎年実施するとともに、モバイル ICT の利用による生活者の行動・価値観の変化を解明する研究に取り組んでいます。

※2 携帯電話(フィーチャーフォンおよびスマートフォン)を所有する人のうち、スマートフォンを所有する人の割合。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先
株式会社 NTT ドコモ モバイル社会研究所 企画担当 TEL:03-5156-1087

「モバイル社会白書 2021 年版」の概要

「モバイル社会白書」は、日本におけるモバイル ICT の利用動向についてキャリアやメーカーを問わず、独自に調査したデータブックです。スマートフォンの黎明期である 2010 年から 2021 年までの移り変わりをデータでわかりやすく解説しています。子どもからシニアまで、モバイル ICT の利用と意識・行動との関係などを分析するとともに、SNS・動画・マナー・防災などの最新のトピックスについても掲載しています。

1. 『モバイル社会白書 2021 年版』の主な内容

◆1 章: 携帯電話の所有・利用状況

[携帯電話所有者のスマートフォン比率が 92% 超え]

◆2 章: モバイル・コミュニケーション

[10～60 代女性の過半数が毎日 LINE®を利用]

◆3 章: コンテンツとメディア

[YouTube®投稿率は男性若年層が高く、10 代男性では 16%に]

◆4 章: 安心・安全

[歩行中または食事中の利用は 30 代以下のスマホ・ケータイ所有者の過半数が行っている]

◆5 章: 子どもの ICT 利用

[毎日 YouTube を利用している小学生は 3 割を超え、中学生になると過半数となる]

◆6 章: シニアの生活実態と ICT 利用

[ICT サービス利用は 60～70 代では「災害情報」の利用率が他世代と比べて高い傾向]

2. 主な調査設計

調査方法 : ウェブによるアンケート調査

調査時期 : 2021 年 1 月

調査対象 : 全国の 15～79 歳男女(8,837 サンプル)

標本抽出法 : 性年代・都道府県で割り付け

(その他、子どもやシニアに特化した訪問留置調査を実施しています。)

3. 公開先

「モバイル社会白書 2021 年版」URL: <https://www.moba-ken.jp/whitepaper/wp21.html>

※「LINE」は、LINE 株式会社の登録商標です。

※「YouTube」は、Google Inc.の登録商標です。